

三十四年九月二十五日修正ノ通議決

書記官長ノ修正ヲ未記ス

衆議院議員選舉法施行令

勅令第

號

明治三十三年法律第七十三號

衆議院議員選舉法施行令

第一條 衆議院議員選舉法第二條ニ

依り市町村ニ於テ二箇以上ノ投票

區ヲ設ケ又ハ數町村ノ區域ニ依リ

一投票區ヲ設クルコトヲ要スルト

キハ地方長官之ヲ定メ管内ニ告示

スヘシ

第三條

二箇以上ノ投票區ヲ設ケタ

ル場合ニ於テハ左ノ規定ニ依ル

一 選舉人名簿ハ毎投票區各別ニ
之ヲ調製スヘシ

二 各投票區ニ於ケル投票管理者
ハ市ニ在リテハ地方長官町村

ニ在リテハ郡長ニ於テ官吏又
ハ吏員ノ中ニ就キ之ヲ指名ス
此ノ場合ニ於テハ投票管理者
ノ内一名ハ市町村長市町村長
故障アルトキハ其ノ職務ヲ行
フ者ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ
要ス

三 市町村長ハ選舉前選舉人名簿
ヲ各投票管理者ニ送付スヘシ
四 投票ヲ終リタルトキハ市ノ投
票管理者ハ一名又ハ數名ノ投
票立會人ト共ニ遲滞ナク投票
函、投票録及選舉人名簿ヲ開票
管理者ニ送致スヘシ

五 市ノ開票所ニ於テハ投票函ノ
總テ到達スルニ非サレハ之ヲ
開クコトヲ得ス

第三條 數町村ノ區域ニ依リ一投票
區ヲ設ケタル場合ニ於テハ左ノ規
定ニ依ル
一 投票管理者ハ郡長ニ於テ關係

町村長、町村長故障アルトキハ
其ノ職務ヲ行フ者ノ中ニ就キ
之ヲ指名ス

二 町村長ハ選舉前選舉人名簿ヲ
投票管理者ニ送付スヘシ

第四條 選舉人ノ年齢ハ選舉人名簿
調製ノ期日ニ依リ被選舉人ノ年齢

ハ選舉ノ期日ニ依リ之ヲ算定ス

第五條 郡市町村ノ境界變更アリタ
ル爲選舉人名簿ニ異動ヲ生シタル
トキハ郡市長ニ在リテハ其ノ管理
ニ屬スル選舉人名簿中異動ニ條ル
部分ヲ新ニ屬シタル郡市ノ郡市長
ニ送付シ町村長ニ在リテハ其ノ管

理ニ屬スル選舉人名簿中異動ニ係
ル部分ヲ新ニ屬シタル町村ノ町村
長ニ送付シ同時ニ其ノ旨ヲ郡長ニ
報告スヘシ

町村長ニ於テ選舉人名簿ノ送付ヲ
受ケタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ郡長
ニ報告スヘシ

市町村ノ廢置分合アリタル為選舉
人名簿ノ引繼ヲ要スルトキハ本條
ノ例ニ依ル

第六條 前條ニ依リ郡長ニ於テ市長
ヨリ選舉人名簿ノ送付ヲ受ケタル
トキハ直ニ其ノ副本ヲ調製シ關係
町村長ニ送付スヘシ

第七條 選舉人名簿縦覧ノ場所ハ郡
長及市町村長ニ於テ縦覧期日ヨリ
少クトモ三日前ニ之ヲ告示スヘシ
第八條 選舉人名簿其ノ他選舉ニ關
スル書類ハ使用ノ時期ヲ經過スル
モ選舉若ハ當選ノ效力確定セサル
間ハ之ヲ保存スルコトヲ要ス

市町村ニ於テ二箇以上ノ投票區ヲ
設ケタル場合ニ於テハ投票管理者
ノ保存スヘキ書類ハ市町村長ニ於
テ前項ノ例ニ依リ之ヲ保存スルコ
トヲ要ス

第九條 郡市長ニ於テ投票立會人ヲ
選任シタルトキハ同時ニ其ノ住所

氏名ヲ投票管理者ニ通知スヘシ

第十條 投票管理者ニ於テ必要アリ
ト認ムルトキハ投票所入場券及到
着番號札ヲ選舉人ニ交付スルコト
ヲ得

第十一條 投票記載ノ場所ハ選舉人
ヲシテ他ノ選舉人ノ投票ヲ觀ヒ又

ハ投票ノ交換其ノ他不正ノ手段ヲ
用ウルコト能ハサラシムル為相當
ノ設備ヲ爲スヘシ

第十二條 投票函ハ二重ノ蓋ヲ造リ
各別ニ鎖鑰ヲ設クヘシ

第十三條 投票管理者ハ投票ヲ為サ
シムルニ先チ投票所ニ參集シタル

選舉人ノ面前ニ於テ投票函ヲ開キ
其ノ空虚ナルコトヲ示シタル後内
蓋ヲ鎖スヘシ

第十四條 投票用紙ハ投票管理者及
投票立會人ノ面前ニ於テ選舉人ヲ
シテ其ノ住所氏名ヲ自稱セシメ選
舉人名簿ニ對照シ且ツ投票簿ニ捺

印セシメタル後之ヲ交付スヘシ

第十五條 選舉人誤テ投票ノ用紙又
ハ封筒ヲ汚損シタルトキハ其ノ引
換ヲ請求スルコトヲ得

第十六條 投票ハ投票管理者及投票
立會人ノ面前ニ於テ選舉人自ラ之
ヲ投函スヘシ

第十七條 投票ヲ爲サムトスル選舉
人ヲシテ本人ナル旨ノ宣言ヲ爲サ
シムル必要アルトキハ投票管理者
ハ投票立會人ノ面前ニ於テ之ヲ宣
言セシメ投票所ノ事務ニ從事スル
者ヲシテ之ヲ筆記セシメ選舉人ニ
讀聞カセ選舉人ヲシテ之ニ署名捺

印セシムヘシ

前項ノ宣言書ハ之ヲ投票録ニ添附
スヘシ

第十八條 選舉人ニシテ投票前投票
所外ニ退出シ又ハ退出ヲ命セラレ
タルトキハ投票管理者ハ投票用紙
ヲ取上ケ其ノ旨ヲ投票簿ニ記入ス

ヘシ

第十九條 投票所外ニ退出セシメラ
レタル選舉人ニシテ投票ヲ爲サム
トスル者アルトキハ投票管理者ハ
投票所ノ入口ヲ鎖スニ先チ入場ヲ
許スヘシ

第二十條 投票ヲ終リタルトキハ投
票管理者ハ投票函ノ内蓋ノ投票口
及外蓋ヲ鎖シ其ノ内蓋ノ鑰ハ投票
函ヲ送致スヘキ投票立會人之ヲ保
管シ外蓋ノ鑰ハ投票管理者之ヲ保
管スヘシ

第二十一條 衆議院議員選舉法第四
十四條ニ依リ選舉長ニ於テ更ニ投

票期日ヲ定メタルトキハ直ニ之ヲ

郡市長ニ通知スヘシ

郡市長ニ於テ前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ更ニ衆議院議員選舉法第三十二條ノ手續ヲ為スヘシ

第二十二條 地方長官ニ於テ開票立會人ヲ選任シタルトキハ同時ニ其

ノ住所氏名ヲ開票管理者ニ通知スヘシ

第二十三條 投票ヲ點檢スルトキハ開票管理者又ハ選舉事務ニ從事スル者ニ於テ每票記載ノ氏名ヲ朗讀シ選舉事務ニ從事スル者二名ヲシテ各別ニ同一被選舉人ノ得票ヲ點

數簿ニ記入セシムヘシ

第二十四條 投票ノ點檢ヲ終リタル
トキハ開票管理者ハ各被選舉人ノ
得票數ヲ朗讀スヘシ

第二十五條 開票管理者ハ點檢済ニ
係ル投票ノ有效無效ヲ區別シ開票
立會人ト共ニ封印ノ上之ヲ保存ス

ヘシ

不受理ノ決定アリタル投票ハ其ノ
封筒ト共ニ前項ノ例ニ依リ之ヲ保
存スヘシ

第二十六條 開票管理者衆議院議員
選舉法第六十一條ノ報告ヲ爲スト
キハ開票録ノ謄本ヲ添附シ併セテ

選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ
總數ヲ報告スヘシ

前項ノ報告ヲ爲シタルトキハ開票
管理者ハ各投票管理者ヨリ送付シ
タル選舉人名簿ヲ關係町村長ニ返
付スヘシ

第二十七條 選舉長ニ於テ開票管理

者ノ報告書ヲ調査スルトキハ毎開
票區得票者ノ氏名及其ノ得票数ヲ
朗讀シ終ニ各得票者ノ得票總數ヲ
朗讀スヘシ

第二十八條 衆議院議員選舉法第六
十二條ニ依リ選舉長ニ於テ開票期
日ヲ定メタルトキハ地方長官ハ更

ニ同法第五十三條ノ手續ヲ爲スヘ
シ。

第二十九條 選舉人名簿投票簿投票
ノ用紙及封筒并投票函ノ調製ニ要
スル費用ハ府縣費及北海道地方費
ヲ以テ之ヲ支辨スヘシ

第三十條 選舉長開票管理者又ハ投

票管理者ニ於テ選舉事務ノ爲要ス
ル費用及選舉會場開票所又ハ投票
所ニ要スル費用ハ當該行政廳ノ經
費ヲ以テ之ヲ支辨スヘシ

第三十一條 數町村ノ區域ニ依リ一
投票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ町
村費ヲ以テ支辨スヘキ費用ハ之ヲ

各町村ニ平分スヘシ

第三十二條 投票立會人開票立會人
及選舉立會人ニハ地方長官ノ定ム
ル所ニ依リ職務ノ爲要スル費用ヲ
給スルコトヲ得
前項ノ費用ハ府縣費及北海道地方
費ヲ以テ之ヲ支辨スヘシ

第三十三條 衆議院議員選舉法ニ於

ケル直接國稅ノ種類左ノ如シ

一 地 租

二 所得稅

所得稅法第三條第一項第二
種ノ所得中無記名債券ノ所
得ニ係ル所
得稅ヲ除ク

三 營業稅

第三十四條 衆議院議員選舉法第一

縣ノ別表ニ於テ獨立ノ選舉區ト爲
シタルモノヲ除クノ外市ハ從前屬
シタル選舉區ニ包含スルモノトス
第三十五條 郡市ノ區域ニ屬セザル
島嶼ニ於テハ開業區ハ島ノ區域ニ
依ル

第三十六條 開業管轄者投票管理者

及其ノ代理者故障アルトキハ上級
官廳ハ臨時ニ官吏又ハ吏員ヲシテ
其ノ事務ヲ管掌セシムルコトヲ得
第三十七條 衆議院議員選舉法第三
條及第百六條ノ規定ハ本令ニ之ヲ
準用ス

第三十八條 北海道ノ札幌區函館區

及小樽區ニ於テハ衆議院議員選舉
法其ノ他之ニ關スル法令中市ト
アル區市長トアル區長市役所ト
アル區役所ニ該當ス

審査報告

謹テ今回御諮詢ノ衆議院議員選舉法施行令
ヲ審査スルニ右ハ明治三十三年法律第七十三
号衆議院議員選舉法施行ノ爲メ規定ヲ設ク
ルモノニシテ本法第二條、第四百條、第四百九條及
第五百十條ノ委任ニ依リ規定シタル事項ト單ニ
本法施行ノ必要ニ應ヒテ規定シタル事項トヲ
包含シ大體ニ於テ別ニ妥當ヲ欠ク所ナキヲ以
テ本文ハ原案ノ通可決セラレ然ルヘシト認ム
尤衆議院議員選舉法施行令トナルノミニテハ

現行ノ衆議院議員選舉法ノ施行令ナルカノ疑
ヲ生スル嫌アルヲ以テ朱書ノ通修正ヲ加ヘテ
シテ方然ルヘシ

右譯ヲ審査ノ結果ヲ報告ス

明治三十四年九月二十一日

樞密院書記官長小牧昌業

樞密院議長侯爵西園寺公望殿

參照

衆議院議員選舉法明治三十三年三月
法律第七十三号

第一條 衆議院議員ハ各選舉區ニ於テ之ヲ選
舉ス

選舉區及各選舉區ニ於テ選舉スヘキ議員ノ
數ハ別表ヲ以テ之ヲ定ム

第二條 投票區ハ市町村ノ區域ニ依ル

特別ノ事情アル市町村ニ於テハ勅令ノ定ム
ル所ニ依リ二箇以上ノ投票區ヲ設ケ又ハ數町
村ノ區域ニ依リ一投票區ヲ設クルコトヲ得
前項ノ場合ニ於テ投票ニ關シ本法ノ規定ヲ適用シ

難キトキハ勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第三條 町村組合ニシテ町村ノ事務ノ全部ヲ
共同處理スルモノハ之ヲ一町村、其ノ組合管
理者ハ之ヲ町村長ト看做ス

第三十二條 郡市長ハ各投票區内ニ於ケル選舉
人中ヨリ三名以上五名以下ノ投票立會人ヲ
選任シ選舉ノ期日ヨリ少クトモ三日前ニ之
ヲ本人ニ通知シ選舉ノ當日投票所ニ參會セシ
ムヘシ

投票立會人ハ正當ノ事故ナクシテ其ノ職ヲ

辭スルコトヲ得ス

第四十四條 天災其ノ他避クヘカラサル事故

ニ因リ投票ヲ行フコトヲ得サルトキ又ハ更
ニ投票ヲ行フノ必要アルトキハ投票管理者
ハ選舉長ニ其ノ由ヲ届出ツヘシ此ノ場合ニ
於テハ選舉長ハ更ニ期日ヲ定メ投票ヲ行ハ
シムヘシ

但シ其ノ期日ハ少クトモ五日前ニ投票區内
ニ告示セシムヘシ

第五十三條 地方長官ハ各開票區内ニ於ケル

選舉人中ヨリ三名以上七名以下ノ開票立會
人ヲ選任シ開票ニ立會ハシムヘシ但シ市ニ
於テハ投票立會人ヲ以テ開票立會人トス

開票立會人ハ正當ノ事故ヲシテ其ノ職ヲ辭スルコトヲ得ス

第六十一條 投票ノ點檢終リタルトキハ開票管理者ハ
直ニ其ノ結果ヲ選舉長ニ報告スヘシ

第六十二條 第四十四條ノ規定ハ但書ヲ除キ
開票ニ之ヲ準用ス

第百四條 選舉ニ關スル費用ニ付テハ勅令ヲ
以テ之ヲ定ム

第百六條 町村制ヲ施行セサル地ニ於テハ本
法ニ規定シタル町村長ノ職務ハ戸長又ハ之ニ
準スヘキ者之ヲ掌ル

島司ヲ置ケル島嶼ニ於テハ本法ニ規定シタ
ル郡長ノ職務ハ島司之ヲ掌リ其ノ島司ナキ
モノニ於テハ郡長ニ準スヘキ者之ヲ掌ル
東京市、京都市、大阪市ニ於テハ本法中市トア
ルハ區、市長トアルハ區長、市役所トアルハ區
役所ニ該當ス

第百九條 本法ニ於ケル直接國稅ノ種類ハ勅

令ヲ以テ之ヲ定ム

第一百十條 北海道及沖縄縣ニ於テ本法ノ規定
ヲ適用シ難キ事項ニ付テハ勅令ヲ以テ別段
ノ規定ヲ設クルコトヲ得

○ 所得稅法

明治三十二年二月
法律第七号

第三條 所得稅ハ左ノ稅率ニ依リ之ヲ賦課ス

第二種 此ノ法律施行地ニ於テ支拂ヲ爲ス
公債、社債ノ利子 千分ノ二十